



平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア
コード番号 3698 URL <http://www.cri-mw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見正雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 田中克己

TEL 03-6418-7083

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第1四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	250	△13.6	23	△65.2	17	△72.1	10	△71.6
27年9月期第1四半期	289	—	67	—	61	—	37	—

(注) 包括利益 28年9月期第1四半期 10百万円 (△74.9%) 27年9月期第1四半期 43百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	2.47	2.19
27年9月期第1四半期	9.31	8.21

- (注) 1. 当社は、第1四半期の業績開示を前連結会計年度より行っているため、平成27年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 当社株式は、平成26年11月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、平成27年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から平成27年9月期第1四半期連結累計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 平成27年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、平成27年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年9月期第1四半期	2,103	290.97	1,255	290.97	59.5	290.97
27年9月期	1,729	340.44	1,470	340.44	85.0	340.44

(参考) 自己資本 28年9月期第1四半期 1,252百万円 27年9月期 1,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	615	2.5	107	△22.4	100	△24.2	68	△13.9	15.79
通期	1,400	17.1	320	19.9	320	22.2	214	33.1	49.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期1Q	4,504,200 株	27年9月期	4,318,200 株
② 期末自己株式数	28年9月期1Q	200,000 株	27年9月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期1Q	4,294,661 株	27年9月期1Q	4,027,330 株

(注) 当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関連)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(1株当たり情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速や米国利上げによる新興国への影響等、先行き不透明な状況が続く中、企業業績及び雇用は改善傾向にあり、総じて底堅い動きとなっております。

ゲーム分野では、スマートフォンゲーム市場の成長にやや鈍化の兆しがみられるものの、幅広い年代の顧客に支持され利用者層の拡大は継続しております。一方、家庭用ゲームにおいては市場が緩やかに縮小傾向にある中、年末商戦における据置型ゲーム機の販売が伸びるなど、一部に好材料がみられます。

遊技機分野では、パチスロ機の型式試験の運用方法が変更となって以降、ホールの新機種導入が抑制される傾向が継続しており、依然として厳しい市場環境にあります。

このような状況下、当社グループでは、情報通信・ヘルスケア分野を中心に、国内外の企業に対する投資・育成を行っている、有力プライベート・エクイティの一社である株式会社ウィズ・パートナーズと、事業開発に関する業務提携を行い、スマートフォン向けミドルウェアの研究開発、中国・欧米を中心とした海外事業展開の準備、医療・ヘルスケア等の新分野における事業開発に注力して取り組んでまいりました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は250,059千円（前年同期比13.6%減）、営業利益は23,503千円（前年同期比65.2%減）、経常利益は17,190千円（前年同期比72.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,637千円（前年同期比71.6%減）となりました。なお、当社グループはミドルウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて373,359千円増加し、2,103,292千円となりました。これは主に、資金調達による「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて444,900千円の増加）によるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて588,360千円増加し、848,195千円となりました。これは主に、資金調達による「転換社債型新株予約権付社債」の増加（前連結会計年度末に比べて650,000千円の増加）によるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて215,000千円減少し、1,255,097千円となりました。これは主に、自己株式の取得による「自己株式」の増加（前連結会計年度末に比べて276,800千円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の業績につきましては、スマートフォン向けを中心としたゲーム分野や新規分野における売上拡大が見込まれる一方で、それ以外の分野における受注環境が厳しく、売上は当初予想を下回る見通しとなりました。しかしながら、利益面では、外注費等の諸経費の抑制により、営業利益、経常利益、四半期純利益については、当初予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、平成27年11月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	734,597	1,179,497
売掛金	321,846	219,303
有価証券	400,000	400,040
繰延税金資産	4,464	447
その他	18,101	45,511
流動資産合計	1,479,010	1,844,801
固定資産		
有形固定資産		
建物	14,463	14,463
減価償却累計額	△8,330	△8,577
建物(純額)	6,133	5,886
工具、器具及び備品	35,959	36,696
減価償却累計額	△31,553	△31,904
工具、器具及び備品(純額)	4,405	4,791
有形固定資産合計	10,538	10,677
無形固定資産		
ソフトウェア	26,355	33,831
その他	387	361
無形固定資産合計	26,743	34,192
投資その他の資産		
投資有価証券	140,000	140,000
繰延税金資産	27,528	27,898
その他	46,111	45,721
投資その他の資産合計	213,640	213,620
固定資産合計	250,922	258,491
資産合計	1,729,933	2,103,292
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,253	7,500
未払法人税等	64,286	3,859
その他	79,185	76,973
流動負債合計	152,725	88,333
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	650,000
退職給付に係る負債	68,258	69,255
役員退職慰労引当金	38,851	40,606
固定負債合計	107,110	759,862
負債合計	259,835	848,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	198,850	222,937
資本剰余金	188,850	212,937
利益剰余金	1,081,873	1,092,511
自己株式	—	△276,800
株主資本合計	1,469,573	1,251,585
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	524	847
その他の包括利益累計額合計	524	847
新株予約権	—	2,664
純資産合計	1,470,097	1,255,097
負債純資産合計	1,729,933	2,103,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	289,279	250,059
売上原価	109,158	66,693
売上総利益	180,121	183,366
販売費及び一般管理費	112,526	159,862
営業利益	67,595	23,503
営業外収益		
受取利息	9	208
受取配当金	—	38
為替差益	5,979	439
消耗品売却代	—	1,701
その他	54	—
営業外収益合計	6,043	2,388
営業外費用		
株式公開費用	11,955	—
社債発行費	—	8,701
その他	140	0
営業外費用合計	12,095	8,701
経常利益	61,543	17,190
税金等調整前四半期純利益	61,543	17,190
法人税、住民税及び事業税	19,841	2,900
法人税等調整額	4,198	3,651
法人税等合計	24,040	6,552
四半期純利益	37,503	10,637
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,503	10,637

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	37,503	10,637
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	6,174	323
その他の包括利益合計	6,174	323
四半期包括利益	43,678	10,960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,678	10,960
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関連)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)
減価償却費	3,658千円	4,618千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成26年11月27日に東京証券取引所マザーズに上場し、公募増資を行い平成26年11月26日に払込が完了しております。また、株式上場に関連してオーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当増資を行い平成26年12月9日に払込が完了しております。これらにより新規で150,000株の株式発行を行いました。

その結果、当第1四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ165,600千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が198,850千円、資本剰余金が188,850千円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成27年11月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式200,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が276,800千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が276,800千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ミドルウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	9円31銭	2円47銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	37,503	10,637
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	37,503	10,637
普通株式の期中平均株式数(株)	4,027,330	4,294,661
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	8円21銭	2円19銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	539,975	549,374
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株 式で、前連結会計年度末から重要な変動があったも のの概要	—	第3回新株予約権 新株予約権数 2,115個 株式数 211,500株

(注) 1. 当社株式は、平成26年11月27日に東京証券取引所マザーズに上場したため、前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から前第1四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 平成27年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、前第1四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。